



令和元年8月8日

担当課	文化振興課
担当者	坂井・山本・富永
電話	(073) 435-1194
内線	3020

新規開始の文化庁「Living History（生きた歴史体感プログラム）促進事業」 第1次募集に採択決定！

～文化財の付加価値を高め、収益の増加等の好循環を創出するための先駆的事业～

和歌山城等の文化財を活かし、まちの賑わいを創出するための「和歌山市の文化財を活かした歴史体感プログラム事業」が、今年度から文化庁で新たに開始された「Living History（生きた歴史体感プログラム）促進事業」の第1次募集に採択されました！

※Living History（生きた歴史体感プログラム）促進事業：国指定・選定文化財を核として、往時を再現した復元行事・歴史体験事業の実施、及び当時の調度品や衣装の整備・展示等で歴史的な出来事や当時の生活を再現することにより、生きた歴史の体感・体験を通じて文化財の理解を促進する。

和歌山市の文化財を活かした歴史体感プログラム事業（案）

【事業規模】

- ・令和元(2019)～3(2021)年度合計：約1千500万円
うち国費補助率65%（加算条件による）

プログラム①『南紀徳川史』に基づく 紀州藩に仕えた人々の再現

【内容】

紀州徳川家の歴史書である『南紀徳川史』の記述に基づき、江戸時代の紀州藩の家臣・奉公人が和歌山城で働く様子を再現する。

【事業】

- ・火事装束等の復元製作⇒火消役出動再現
- ・奉公人装束の復元製作⇒奉公人の作業再現
- ・着付け体験等で活用

プログラム② 徳川家関係行列図に基づく 和歌山城の大名行列の再現

【内容】

江戸時代の紀州徳川家関係の行列図と『南紀徳川史』の記述に基づき、藩主・家臣の衣装等を復元製作し、大名行列を再現する。

【事業】

- ・駕籠、衣装、小道具の復元製作⇒大名行列の再現
- ・着付け体験等で活用

【スケジュール】

- ・令和元(2019)年度：協議会結成、(製作)火消装束・奉公人装束、(再現)奉公人の作業
- ・令和2(2020)年度：(製作)大名駕籠等、(再現)火消役出動
- ・令和3(2021)年度：(製作)火消道具・藩主衣装・大名行列道具、(再現)大名行列
- ・令和4(2022)～7(2025)年度：紀州おどり「ぶんだら節」、消防出初式等で再現実施

